



●市民活動団体のご紹介●

NPO 八戸子育てメイトサロンネット「みらい」



●代表●
畑中智子さん

たのしく生き活きと
はりきってやっています

県の子育てメイトとして10年間活動し、解散と同時に2007年に設立しました。今年で14年目、会員は73人の子育てメイトたちです。あたたかい家庭を目指し、ふれ合いのある地域で、子育て中の親子を支援することを目的に、ネットワーク事業、子育て支援に関わ

る研修、広報活動、託児所の開催、その他イベントを行い、八戸市と近隣を拠点として活動しています。

お母さん達から求められて始まった活動なので子育て仲間の心を忘れず、協力・支援をし、応援しています。

子育て中の親子の、環境づくりのパートナーとして、孤立や不安や迷いを少しでも軽くしたいという思いでお手伝いをしています。

毎年行われる「みんなで子育て★すくすく★」には約300人の親子が集まります。



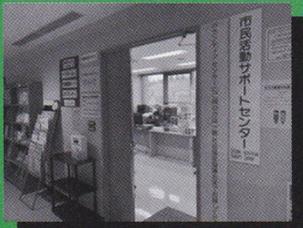
●連絡先……
〒039-1166
八戸市根城字大久保9-42
TEL:45-3486 FAX:45-3486

わいぐのトクセツ

「市民活動サポートセンターふれあいセンターわいぐ」に団体登録するとメリットがたくさん!!
今回は、わいぐに登録するとどんなメリットがあるのかをご紹介します!!

01 まずは「わいぐ」に登録しましょう!! 登録は無料です!!

わいぐ受付



「市民活動サポートセンターふれあいセンターわいぐ」の設備を利用するには、活動団体をわいぐに登録していただきますようご協力をお願いします。

わいぐに登録すれば設備の利用はもちろん、市民活動に関する情報の提供も受けられますし、他団体との交流もできます。登録手続きはすぐできます。詳しくは、お気軽にわいぐまでお問合せください。

02 登録が済めば、わいぐの設備が無料で利用できる!!

※現在コロナ感染防止のため、人数制限や予約制を実施しています。

パソコンコーナー



わいぐではパソコンをご用意しています。ご自宅や活動場所にパソコンがなくても、わいぐに来ればパソコンを使って資料やチラシなども作成できます。

利用時にパソコンが得意なスタッフがいれば分からない所を聞ける…かもしれません。プリンターもあり、印刷だけしたいという方もOK(ただし1団体10枚まで)。wi-fiもあるので情報のネット検索もできます。

情報交流サロン



打ち合わせや、ちょっとした作業をするスペースとして使えるのが情報交流サロン。パソコンコーナーや印刷機と一緒に予約をしておき、パソコンで資料を作って、印刷機で印刷し、情報交流サロンで製本する事も可能。冷暖房完備でそれも無料!完全予約制ですが、急に使いたいと思った時でもお電話いただければ、空き状況次第で、利用することができます。



「わいぐ」は、青森県南部地方の方言「わぁ、行く(私は行く)」が元になっている事はご存知ですか?
その由来のとおり、わいぐに気軽に足を運んでいただける環境づくりを進めています。

番外編 あなたの「困った」にすぐ効く、わいぐの無料相談日!!

★活動の悩みなんでも相談

組織の事、活動の事、資金の事、人財の事…など、悩みを抱えていますか?わいぐでは、毎月第3火曜日の13:30~15:30に相談日を設けています。お気軽にお問合せください。楽しく活動できるよう、わいぐスタッフがサポートさせていただきます!!

★パソコンスキルアップ相談

活動のための資料作りや、イベント・講座のチラシ作成など、日々パソコンと格闘している方も少なくないと思います。毎月第2火曜日の13:30~15:30にパソコン相談を開催しています。スタッフが「あとちょっと出来るのに」のお手伝いをします!!

毎月
第2火曜日!!



毎月第3火曜日!!



ワークステーション

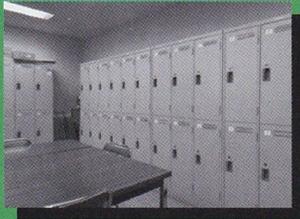


ワークステーションには印刷機・裁断機・紙折り機を設置しています。印刷は1原紙につき100円です。100枚、200枚など多量の印刷が必要な時に便利!

総会資料や案内状を印刷したり、印刷した書類を封筒に入るサイズに折るために紙折り機を使ったりと、手作業では大変な作業もワークステーションを使えばラクラクです!!



ロッカー&メールボックス



活動に必要なものを保管できるロッカーをご用意しています。印刷用紙のストックをしておいたり、会議に必要な資料や文房具を保管したりしておく便利です。利用料は月額200円。打ち合わせの度にたくさんの荷物を抱えてくる手間を考えると超便利。メールボックスは無料で利用でき、各団体のイベントのチラシや関係機関からの助成金情報などのチラシを受け取ることができます。



ファックス



パソコンコーナーで作成した資料を関係機関に送信したり、打ち合わせに参加できなかった会員へ議事録を送信したり、パソコンやスマホでデータをやり取りする時代ではありますが、まだまだFAXが必要不可欠です。B5・A4サイズの文書が10枚まで10円でご利用いただけます!!



助成金コーナー / 市民活動情報コーナー



助成金コーナーには、わいぐに届く助成金のパンフレットを随時掲示しています。市や県の助成金もあれば、国の助成金もあります。また、企業や財団の助成金もありますので、資金でお困りの方は要チェックです!!

市民活動コーナーには、各団体のチラシやパンフレットが並べられています。他の団体はどういう活動をしているのか、他の団体とタグを組んで活動の幅を広げたいなど、情報の収集にお役立てください!!



市民活動図書コーナー



交流サロンの脇に図書コーナーがあります。市民活動そのものに関する書籍や、市民活動に役立つ書籍、チラシやパンフレットの作成に使えるデザイン本などをご用意しました。パソコンやスマホで検索すれば大体の情報は手に入りますが、本を読んでじっくり学びたい時だってありますよね。「こんな本があったらイのになあ」にもお応えするため、リクエストも受け付けています!!



多様な市民とつくる合意

著)林 加代子

出)イマジン出版株式会社

コミュニケーションを取るうえで大切なこと。それは、伝わるように伝える努力・対話・傾聴。ファシリテーションについてもワークシートを使いスキルアップの方法や事例を紹介しています。



地域で愛される子ども食堂

著)飯沼 直樹

出)翔泳社

子ども食堂の設立・運営のノウハウ本。貧困支援だけでなく、子育て支援、食育、地域活性など様々な側面をもつ子ども食堂。設立、運営、活動継続まで網羅する本書は、活動に興味ある方、必見です。

助成金 情報

【2020年度八戸圏域活性化事業】

助成金

■助成対象者……

以下のすべてを満たす必要がある。

- 圏域内において活動する営利を目的としない団体・個人
- 民間又は民間と行政により構成された団体・個人

■助成対象事業……

2020年5月27日から2020年12月31日までの間に完了できる事業であり、圏域内において実施する新規事業か既存事業を拡充した事業、または昨年度の助成金の交付を受けていない事業で、下記のいずれかに該当する事業が対象。

- ①伝統文化保存事業
- ②観光振興事業
- ③産業振興事業
- ④その他八戸市長が認める事業



■助成金額……

○助成対象経費の5分の4以内で1市町村あたりの上限額は30万円

■応募方法……

圏域内8市町村がそれぞれ定めた期限までに、必要書類を各市町村の担当課へ提出。申請書類は、各担当課で差し上げているほか、八戸市ホームページからもダウンロードできる。

■応募期限……

各市町村により期限が異なるので、担当課へ問い合わせのこと。

八戸市……政策推進課

電話 0178-43-9248 (直通)

※八戸市の応募期限:2020年8月31日(月)



～「わいぐ」という名前について～
青森県南部地方の「私、行く(わあいぐ)」という方言が元になっています。「市民が積極的に社会の問題に取り組むきっかけの場所になるように」という願いが込められています。

【2020年度地域振興助成事業】

公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金

■応募対象者……

助成金給付後 事業・研究報告書を提出できる青森県内の個人・NPO法人及び企業等
※3年以内に当財団の助成金の交付を受けた先は対象外

■助成対象事業……

- ①将来性の高い新規性、独自性のある事業
- ②独自の技術やアイデアを活かした新商品開発新サービスを提供する事業の拡大
- ③地域貢献型事業又は中心市街地・商店街・共同店舗などの空き店舗を利用して行う事業
- ④事業化・起業化・実用化が見込まれる技術・研究事業
- ⑤地域の農林水産資源等の特性を生かした事業
- ⑥環境ビジネス・リサイクル産業の振興及び環境に配慮した活動・普及・促進を図る事業
- ⑦その他目的に基づき適当と判断した事業

■助成金額……

必要費用の2分の1以内(上限300万円)

■応募期間……

2020年7月1日(水)から9月30日(水)

<http://www.michinoku-furusato.or.jp>

わいぐスタッフ ご挨拶

- 沢山の人が出会い、繋がり、元気な八戸地域になるように、皆で力を合わせていきたい。(慶長洋子)
- 活動する皆さんの伴走者、支援者として気軽に集まれる場にしていきたいです。(工藤恵美子)
- 皆さんとお会いする機会は少ないと思いますが、明るく笑顔でお待ちしております。(黒澤美智子)
- 八戸で暮らして20年。主婦、母と進化し、今、地域の皆様に恩返しできる、おばちゃんになれると嬉しいです。(野田賢子)
- 水曜と木曜を担当している年長さんです。皆さんが快く利用できるように頑張ります。(富岡素子)
- 年齢61、薄い髪口ひげメガネが目印です。よろしくお願ひいたします。(渡辺雅彦)
- わいぐを通じて新しい仲間がどんどん増えるよう

に、誰でもが魅力的と感じられる仕事をしたいと思っています。(中居登喜子)

- スタッフ最年少(でもイイ歳です…)、スタッフ最大体型(目立ちます)で頑張ります!(赤坂拓朗)
- わいぐの業務に関わって自分自身も勉強したいと思っています。よろしくお願ひします。(川村克彦)
- わいぐを利用する皆さんとのコミュニケーション

を大切に楽しく仕事をしたいと思っています。

- (館下久美子)
- 皆さんの笑顔のためにお手伝いできれば幸いです。よろしくお願ひいたします。(下田中千恵子)
- 支援されていた立場から支援者へ、若葉マークのスタッフですが温かく育ててください。(赤坂美千子)

編集後記

令和2年度情報誌 waigu 第一号はいかがでしたでしょうか。

今年度のわいぐもスタートして、おかげさまで三か月が経ちました。併せてホームページもリニューアルしましたので是非ともご覧ください。

また、本格的な夏を前に直近の事業予定としては、わいぐの登録団体などを掲載する市民活動ハンドブック編集作業が始まります。引き続き皆様のご協力をよろしくお願ひします。(川村克彦)

facebook

(八戸市市民活動サポートセンターわいぐ)で検索

～編集発行～

八戸市市民活動サポートセンター
「ふれあいセンターわいぐ」

●編集●

公募編集員=川村克彦・館下久美子・館 亜貴子
わいぐスタッフ

〒039-1166

青森県八戸市根城八丁目8-155

八戸市総合福祉会館

(はちふくプラザ ねじょう) 3階

TEL 0178-73-3311

FAX 0178-73-3312

Email support@waigu.info

HP <https://www.waigu.info/>

